



タンポポだより

2020年 8月 384号

西脇市地域活動支援センター

ワークホーム タンポポ

〒677-0025 兵庫県西脇市大野 175

TEL&FAX 0795 (22) 8149

<http://www.eonet.ne.jp/~whtanpopo/index.html>

E-mail whtanpopo@zeus.eonet.ne.jp

今年の梅雨は、記録的な豪雨に見舞われた場所が多く、甚大な被害をもたらしました。そして、コロナ禍の中復旧もなかなか進まないようです。これから台風のシーズンもやってきます。避難所の確認、防災グッズの準備など私たちもできる備えをしっかりとしていきたいと思います。

新型コロナウイルスの感染者数も再び増加してきました。西脇市でも感染者が確認され心配ですが、感染防止のため一人ひとりが手洗い、マスク、検温などの体調管理、3密の回避など徹底して乗り越えていきましょう！

8月の予定



- 3日（月）……習字
- 6日（木）……運営委員会
- 19日（水）……お茶
- 28日（金）……調理実習
お誕生会
- 7日、21日（金）……音楽療法
- ※13日（木）～16日（日）……夏休み



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、10月に予定しておりましたワークホームタンポポバザーは中止させていただきます。



七夕



習字の時間に七夕飾りを作りました。七夕飾りってどんなだったっけ？と調べながらそれぞれに描いたり切ったりして色々な飾りを作りました。タンポポのみんなと、クッキー作りに来られたボランティアさんにも書いてもらい、たくさんの色とりどりの短冊ができました。「みんなが健康に過ごせますように」「早くコロナのお薬ができますように」等々みんなの願い事が叶いますように。

ちなみに短冊の色で願い事が違うそうです。

- 黒(紫)……学業に関する願い事
- 白………規則や義務を守る達成の願い事
- 青(緑)……成長に関する願い事

- 赤………両親や先祖に感謝する事
- 黄………人間関係に関する願い事



今読んでいる本の

心に残ったところを紹介！



「発達障害の子どもの心と行動がわかる本」

田中康雄監修

「困らせる子ども」は「困っている子ども」です。

発達障害の特性をもつ子どものなかには、わがままやしつけ不足と誤解されたまま、頻繁に注意されたり、叱られ続けたりする子どもがいます。こうした叱責は、「子どもにしっかりしてほしい」という、善意や期待からの行為であることが多いのですが、結果的にその子を否定し、その子の自尊心を傷つけてしまうことになります。不登校や引きこもり、非行、うつなどのつらい状況にいる子どものなかには、こうした誤解によるかかわりによって自尊感情が傷つき、「二次障害」を引き起こしてしまった例が少なくありません。

子どもはいつの時代でもほめられて育つものです。ほめられたことがつぎへの大きな自信につながります。子どもが特性によって周囲を困らせてしまった場合であっても、実はその子自身が自分の特性に困り果てているのだと理解してほしいと思います。そして、根気よく望ましい行動を教え続け、その子がそれができた時は、大いにほめてあげてほしいと思います。

ほめるって大切んですね！